



# You're Invited

Zimmer Biomet AAP Corporate Forum

## 2018 ZBSN Awards

AAP Annual Meeting October 27-30

Breakthrough Innovations.

Winning Plays.

Record-Breaking Performances.

### AAP2018 - ジンマー・バイオメット・デンタル コーポレートフォーラム

日時 2018年10月27日(土)  
13:00 - 17:00

会場 [West Bldg., 2nd Level, Rooms 212-214](#)  
Vancouver Convention Centre  
1055 Canada Place  
Vancouver, BC V6C CANADA

#### プログラム概要



**13:00 - 14:00 Rodrigo Neiva, DDS, MS**  
Director, the Graduate Program in Periodontics of the University of Florida

#### 【バイオタイプの改善と歯周急速造骨矯正法 (PAOO) のための画期的なアプローチ】

歯列矯正治療をより迅速化すると共に、歯列矯正による裂開欠損や歯肉の後退を軽減しうる、革新的な治療法 (PAOO) をご紹介します。本講演では、このテクニックの利点・欠点、グラフト材料の選択、ならびに歯槽隆起を含む歯科矯正治療前および治療中におけるこれらの材料の適用について、理論的根拠と併せてご説明いたします。



**14:00 - 15:00 Suheil Michael Boutros, DDS, MS**  
Director, Periodontal Specialists of Grand Blanc and Clarkston in Michigan

#### 【有病患者におけるインプラント治療の機能回復： リスク、リプレイス、および最終的な回復までの5年間フォローアップ】

近年、骨粗鬆症、口腔癌および併発疾患を患っている患者数は増加の一途をたどっています。これらの患者については、インプラント治療について合意が得られないことが多いため、歯科インプラント療法が拒否されることが非常に多いのが現状です。Trabecular Metal™ Technologyは、特に骨粗鬆症、がんおよび併発疾患患者の整形外科手術で20年以上使用されている実績があります。またTrabecular Metal™ Dental Implantも、動物モデルとヒトの臨床例で5年以上にわたって研究・応用されています。本講演では、骨質不良における二次安定性の向上および有病患者のためのTrabecular Metal™ Dental Implantの臨床例ならびに早期回復例やリプレイス例についてもご説明いたします。



**15:00 - 17:00 Curtis Jansen, DDS**  
CEJ Dentistry - Monterey, California

【デジタルワークフローを用いた外科/補綴の連携性向上について-単独歯からフルアーチまで】 Part 1 & 2  
事前準備としての印象採得から最終補綴物までのデジタルワークフローは、治療効果を高め、チェアタイムの時間を短縮し、患者さんにもより良い結果をご提供できます。口腔内スキャナー (IOS) の使用は、歯牙のプレパレーションや、コードが組み込まれたヒーリングアバットメント、スキャンボディ、およびインプラントの直感的なイメージを提供し、歯列や無歯顎にバーチャルで設置することが可能となります。ユーザーは、10倍以上の高倍率でPCモニターを見ながらリアルタイムにスキャンデータを表示および操作し、補綴物、ガイドおよび治療計画を作成することが可能となります。BellaTek® Encode® Healing Abutmentのデータキャプチャは、カスタムCAD/CAMアバットメントの設計と製作のために、Encode® Empowered Laboratory (EEL) に転送することも可能です。デジタルワークフローは、歯科診療に劇的な変化をもたらし、生産性と効率性を向上させるのに非常に役立ちます。本講演では、新しい「デジタルハイウェイ (IOS, CAD/CAM, CBCT, オフィスソフトウェア)」の現状に触れ、なぜ今「乗る」べきなのかご説明いたします。